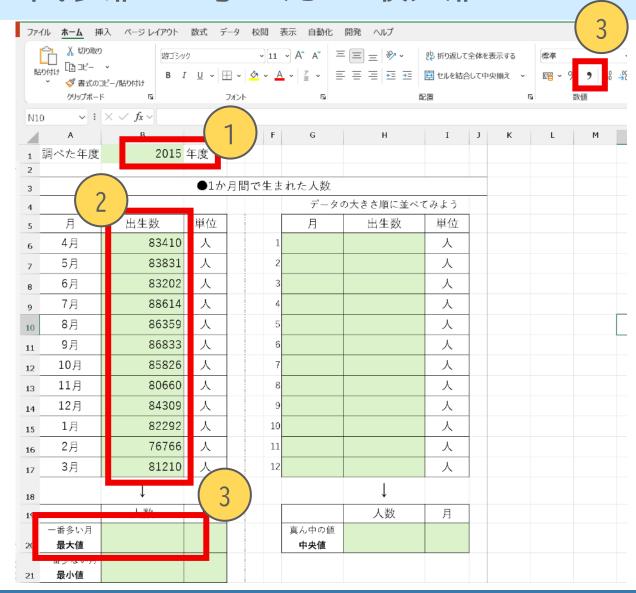
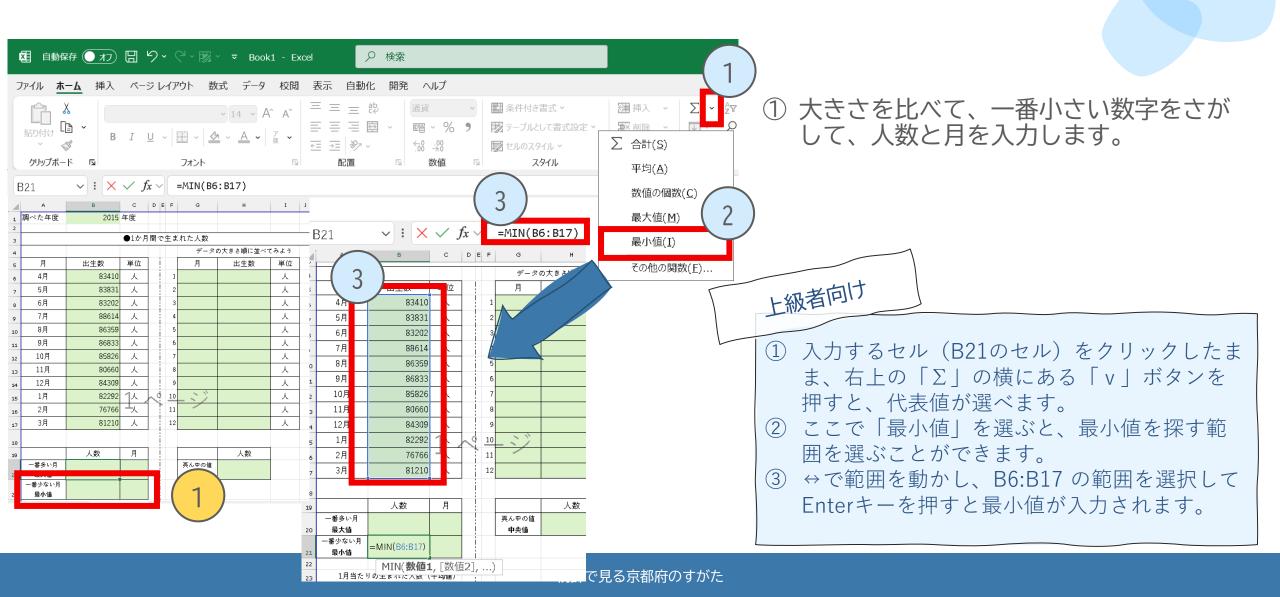
代表値の考え方>最大値



「記入シート」の記入の仕方を説明しています。 基本的に色のついているセルに入力します。

- ①調べたデータの年度を入力します。
- ②出生数を入力します。 キッズすたっとからダウンロードして、 コピーすると早いです。
- ③大きさを比べて、一番大きい数字をさがして、人数と月を入力します。 「,」をつけると見やすくなります。

代表値の考え方>最小値



代表値の考え方>平均値

平均値=データの値の和÷データの個数

=4月から3月までの出生数の和÷12 で求められます。

(参考) 2015年度の平均値 = (83410+83831+83202+88614+86359+86833+85826+80660+84309+82292+76766+81210)÷12

=83609.333333...

≒83609

上級者向け

- ① 入力するセル (B24のセル) をクリックしたまま、右上の「 Σ 」の横にある「v | ボタンを押すと、代表値が選べます。
- ② ここで「平均」を選ぶと、平均を計算する範囲を選ぶことができます。
- ③ ↔で範囲を動かし、B6:B17 の範囲を選択してEnterキーを押すと平均値が入力されます。



代表値の考え方>中央値



- ① データの大きさが小さい順に並べていきます。1番上の行に最小値が、1番下の行に最大値が入ります。
- ② 中央値=データを大きさ順に並べたとき、真ん中にくる値 ※ データの個数が偶数のときは、真ん中の2つの値の平均 今回は、データの個数が12個と偶数なので、真ん中の6番目と7番目 の値の平均が中央値になります。

(参考) 2015年度の中央値=(83410+83831)/2

=83620.5

≒83621

上級者向け

 入力セル (H20のセル) をクリックし、 「=MEDIAN(B6:B17)」と入力し、Enterキー を押すと中央値が入力されます。